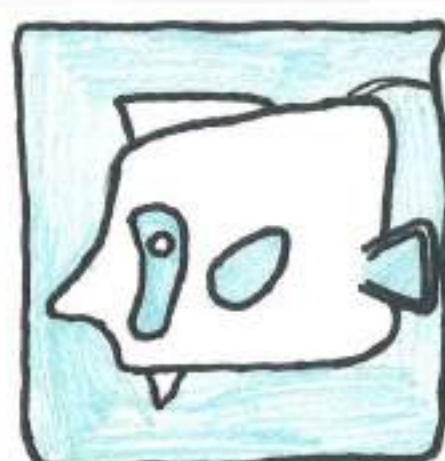


よ う こ そ
串 本 海 中 公 園 へ



館内展A・Bゾーン

- ①. 岩礁の魚
- ②. サンゴの海の魚
- ③. 串本の海 大水槽
- ④. サンゴ・イサナツバキ
- ⑤. ウニやヒトデの仲間
- ⑥. おもしろい生態
- ⑦. 甲殻類の群水槽
- ⑧. 暗いところの水槽
- ⑨. 共生・寄生の群水槽
- ⑩. 円柱水槽
- ⑪. アーケロン彫刻
- ⑫. ドーム水槽
- ⑬. 子ガメ水槽
- ⑭. タッチングプール



水族館
AQUARIUM
(Aゾーン・Bゾーン)

海中展望塔
(Dゾーン)

海中観光船
ステラマリス



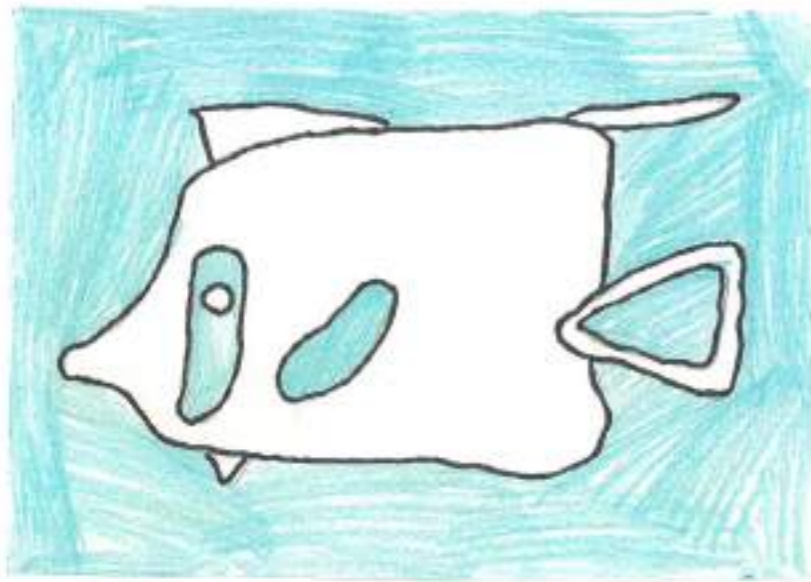
館内入口



水族館の入口
の右にはバショウカジキのオブジェ
があります。

前にはカメのおき物があり、カメラでと
ってもらい記念写真としてもでき
ます。とった写真はお土産屋さんの
ところにあります。





A 串本の海



① 串本の東側の海は地形の変化に富んだ荒々しい岩礁が連なり、石鯛魚と呼ばれる釣りの対象とな大型の魚住んでいます。

①



串本の西側は、浅いサンゴの海が広がり、色とりどりの熱帯性の魚たちが若羊れ集まっています。この魚たちの派手な色彩は自分たちの仲間を見分けるためのサインとなっています。



2

大

水

槽



「サンゴが生い茂り、その間を色とりどりの熱帯魚が泳ぎかう」そんな串本のサンゴの海を再現した水槽です。

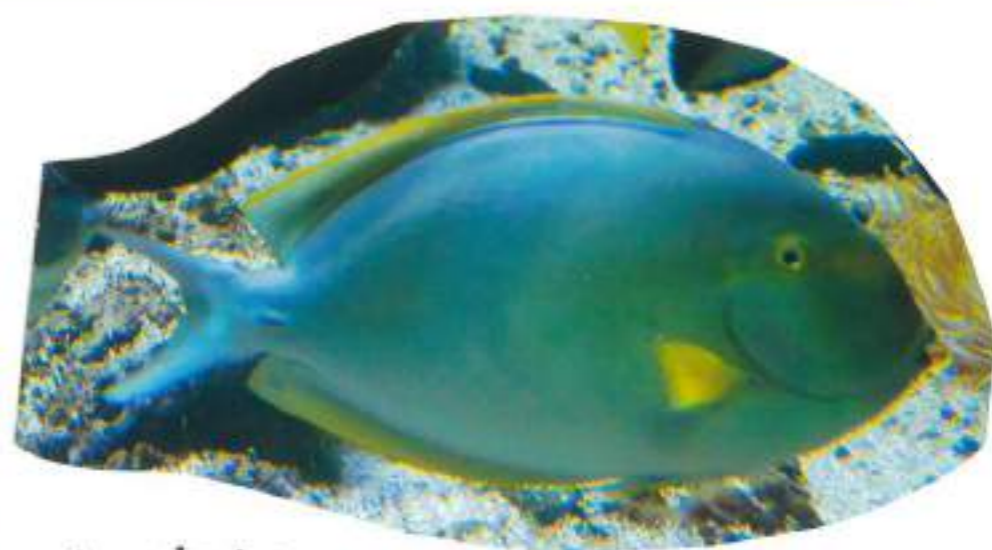


この水槽にすむ熱帯魚↑



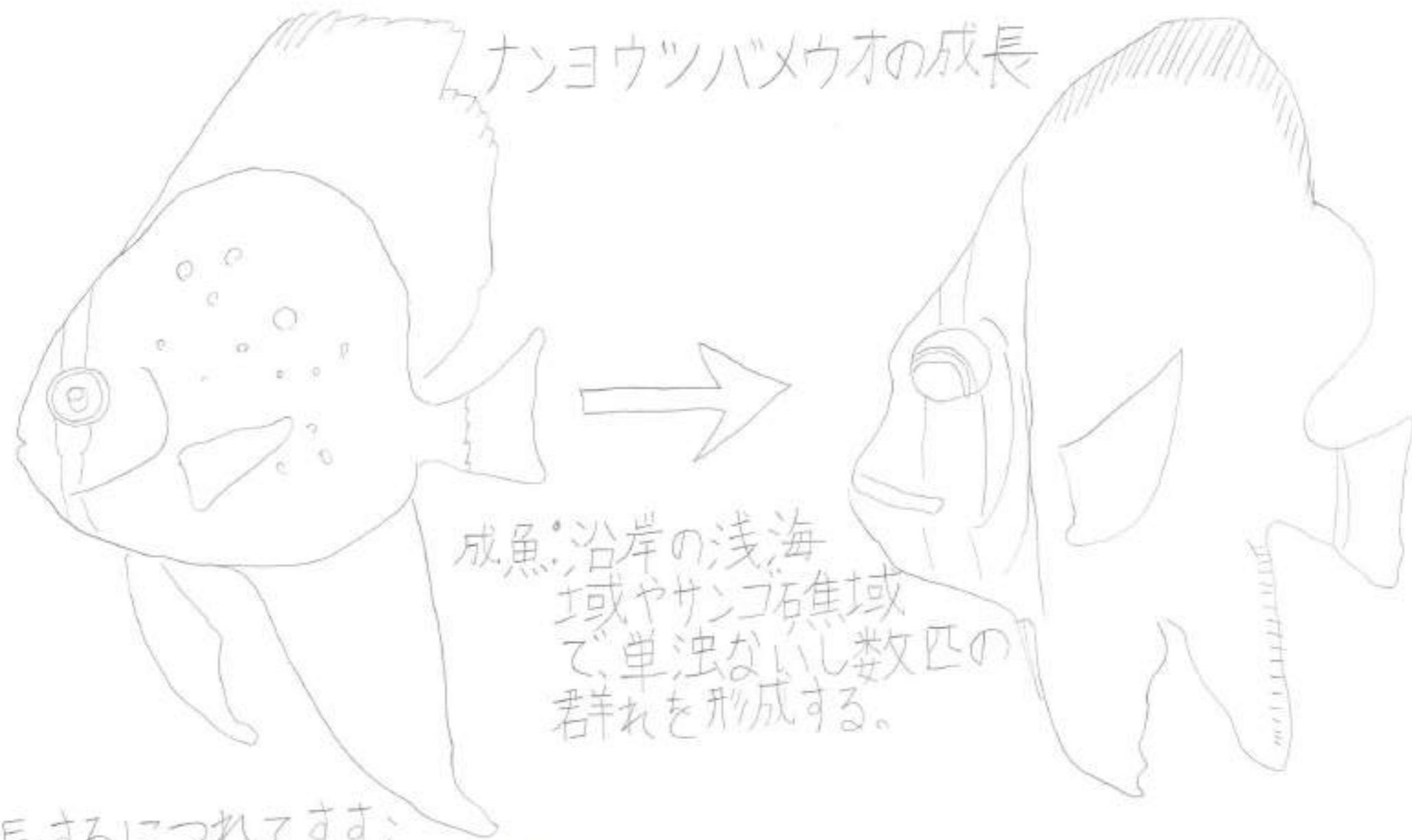
←モンガラカワハギ

ツノダシ→



↑ニセカンランハギ

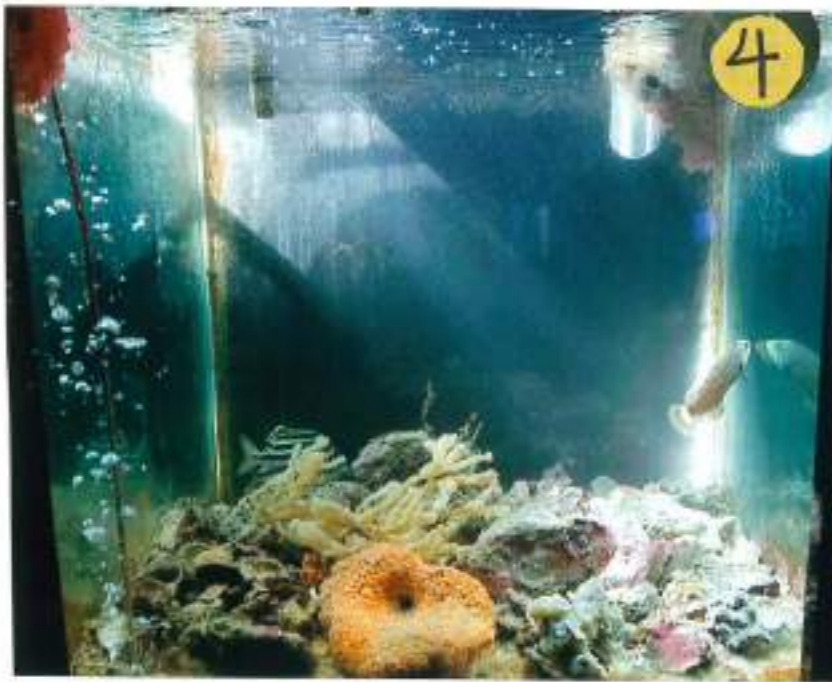
豆矢口 しき



成長するにつれてすみ場所が変わる魚「ナンヨウツバメウオ」

4カ所・村お英にカネフレンジ「か」がら、酒、漬物、魚をやる

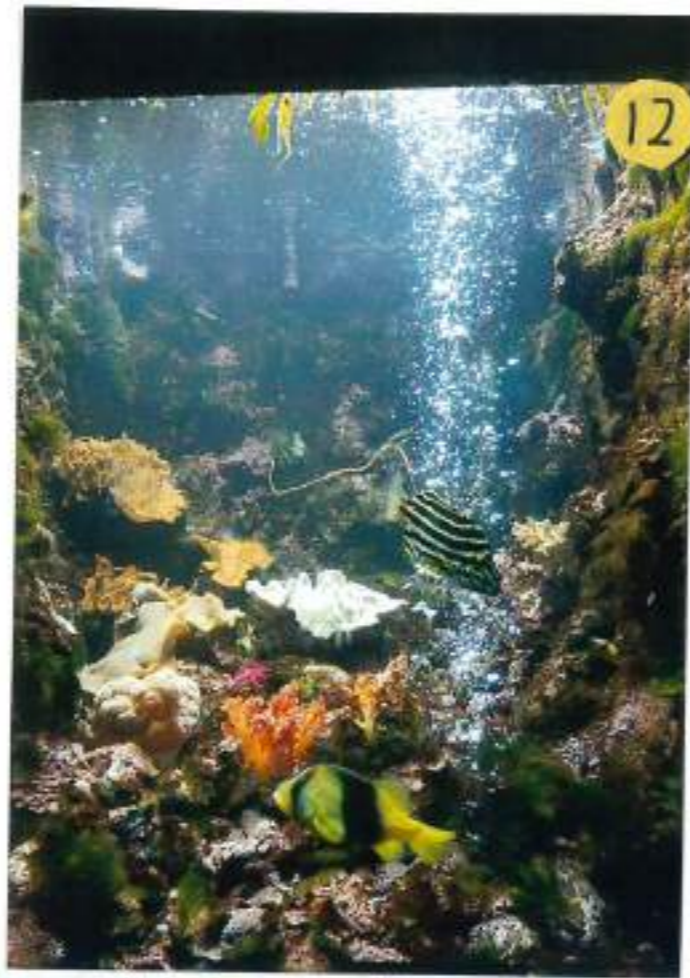
サンゴ・イソギンチャク



④海綿動物 ⑤刺胞動物: ハナイソギンチャク ⑥刺胞動物
 イソギンチャク ⑦刺胞動物イソギンチャク ⑧刺胞動物
 スナイソギンチャク ⑨刺胞動物非造礁性サンゴ
 ⑩刺胞動物ヤギ・ツノサンゴ類



11



12

- ⑪ 刺胞動物: 造礁性イシサンゴ類
- ⑫ 刺胞動物: ウミトサカ類

14の水槽にいる
よぼしを探してみ
てね!



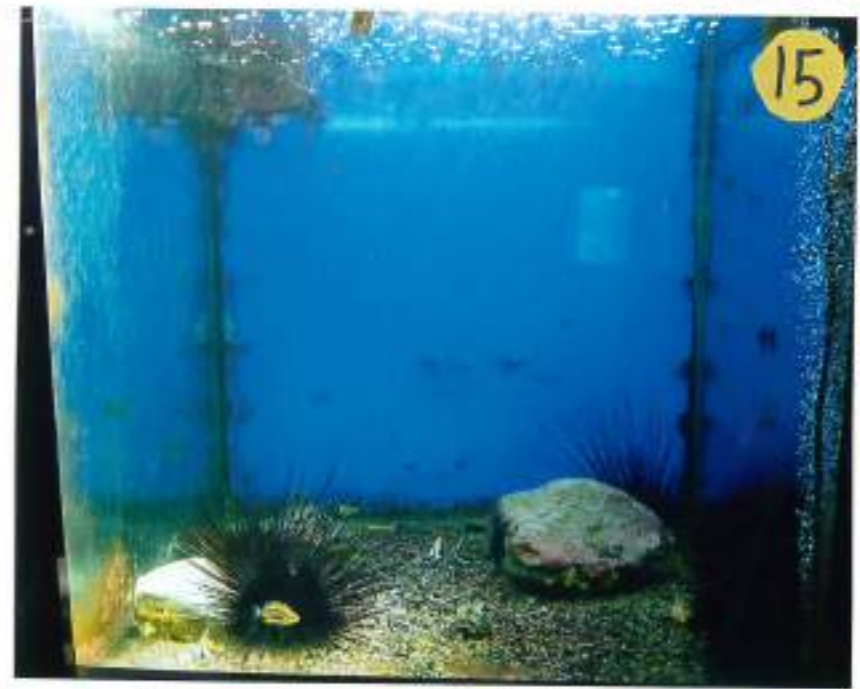
ウニやヒトデの仲間



13



14



15

- ⑬ 棘皮動物: ウミシダ類
- ⑭ 棘皮動物: ウニ類
- ⑮ 棘皮動物: 毒棘をもつウニ
- ⑯ 棘皮動物: ヒトデ類



16



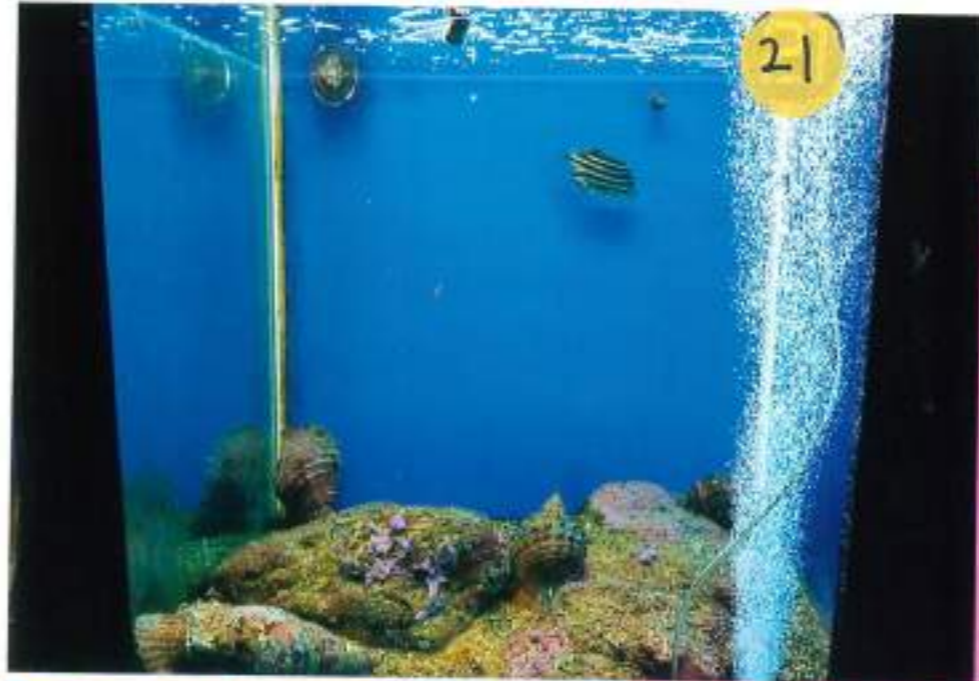
17

節足動物-甲殻類



イセエビの仲間は主に熱帯域の浅い海に生息する大型のエビ類で、身は大変美味しく高級食材です。

軟体動物



②1 貝類
貝の仲間は世界に約10万種、日本では7000種あると言われ、昆虫に次ぐ種類の多さです。

②2 軟体動物
この仲間には貝類を始め、ウミウシ、ナメワジイカ、タコなどがおり、海の中だけでなく、淡水や陸地など地球上のあらゆる場所に生息しています。



擬態する魚たち



魚たちは自然界で生き残るために様々な形で周囲の景色にとけ込みます。外敵に見えない様に、海藻や岩、砂水面に浮いた木の葉などが色々な物に自ら姿を擬



流れる海藻に擬態しているリノカ

脊椎動物-魚類



子守りをする魚

テンジウダイの仲間はメスが産んだ卵をオスが口にくわえうかまでの糸ウー週間エサを食べずに子育てに専念します。



モヨウモンガラドオシ
ウナギ目・ウミヘビ科・ゴイシウミヘビ属
50cm程度



小生転換する魚

性別が変化する魚類がいます。サワラダイは少類のオスがたぐさ人のメスと一緒にハーレムのような群羊れを作ります。何らかの理由で...

石少場の生き物



石少場は身を隠すところがない陸地で言えば石少漠の様な場所です。そこにすむ生き物たちは、砂に迷^またり砂と同じ色に体の色を変化させるなどの工夫により、敵から身を守^{まも}りたり餌をと^とりたりしています。

隠れんぼ中



ここにいるのはヒラタイ

ウツボ水槽(そうじをするエビ)



31 この水槽にいるアカシマラヒゲエビはウツボの体について寄生虫を餌にしています。時にはウツボの喉(のど)の奥にまで入っていきませんがウツボは決して食べたりしません。



まあもてのウツボの意外な一面とは...
怖い顔をしたウツボは海のギャングなどと呼ばれ嫌われる存在ですが普段はおとなしい魚で、むやみに咬んだりしません。ダイバーになつて、手から餌をとったりします。

大型魚の水槽(そうじをする魚)



タマカイ



ヤイトハ



ホンソメワケベラ
魚たちにとって体につく寄生虫はとて
もや、かいなもの、時には命を奪
われてしまう事さえあります。そんな
寄生虫を食べてくれる小さな掃除
魚たちは、魚たちにとってお医者
さんみたいな存在です。

甲殻類の群水槽



共生・寄生の群水槽



ワモヒト類



オニイソメ



星口動物



ハナハナ

暗いところの水木魚

毒のある生き物



① ミノカサゴ
ハナミノカサゴ
ニセゴイシウツボ

② ゴンズイ

③ キリンミノ
ネットイミノカサゴ

④ オニヒトデ




ミズクラゲの円柱水槽



B 潮だまりの
いきもの

ウミガメ広場



 日本近海でも最も普通に観察できるクラゲである。傘に透けて見える胃腔、生殖腺が4つあることから、ヨツメクラゲとも呼ばれる。



ウミガメ広場の中央にはアーケロンの彫刻があります。アーケロンは白亜紀後期の北米に生息していたウミガメで、全長4m、体重2t。現生のカメ目のように甲羅の中にも手足や首を納めることができま



このプールにいるウミガメたち

<p>アカウミガメ</p> <p>アカウミガメ</p>	<p>アオウミガメ</p> <p>アオウミガメ</p>	<p>タイマイ</p> <p>タイマイ</p>
-----------------------------	-----------------------------	-------------------------

ウミガメパークの室内部分には、串本海中公園で生まれた赤ちゃんウミガメが飼育されています。

ウミガメパークの屋外には100kgを超えるウミガメたちが飼育されており、エサやり体験が楽しめます。





水

中

ト

ン

ネ

ル



人間がこれないような所でも身近の
ように感じられます。まるで魚の運動
会のようにアジの君羊れやサメ、エイな
どが回遊します。



D 海中公園展望塔

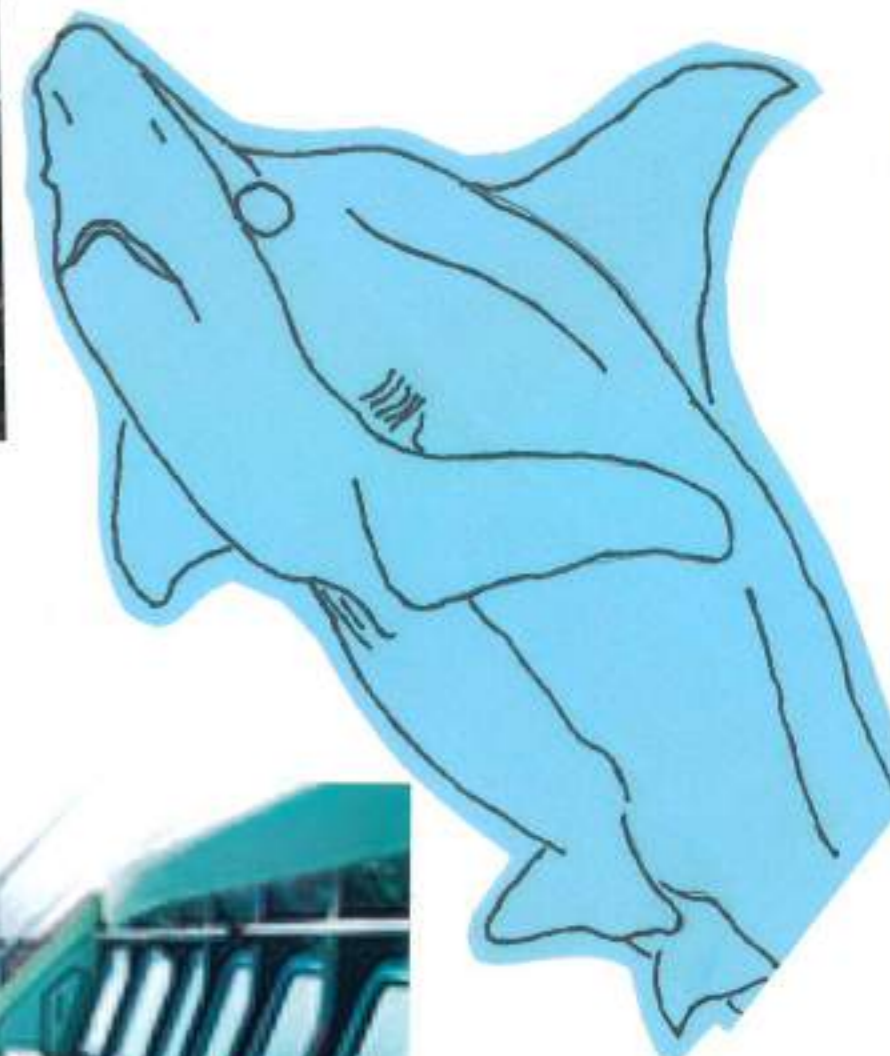


海中展望塔は、
 水族館の沖合140mにそ
 びえ立つ展望スポットです。
 水深6.3mの観察窓の外側
 には、テーブルサンゴやメジラの
 群れ、色鮮やかな熱帯魚など
 南国の海の風景が広がる。
 海中展望塔上部では魚のエサ
 やリ体験も人気です。



たくさん並んだ小窓から海の中を見れるので自然な魚の姿を観察できます。
 今回はヘラヤガラとタカハダイに出会えました。





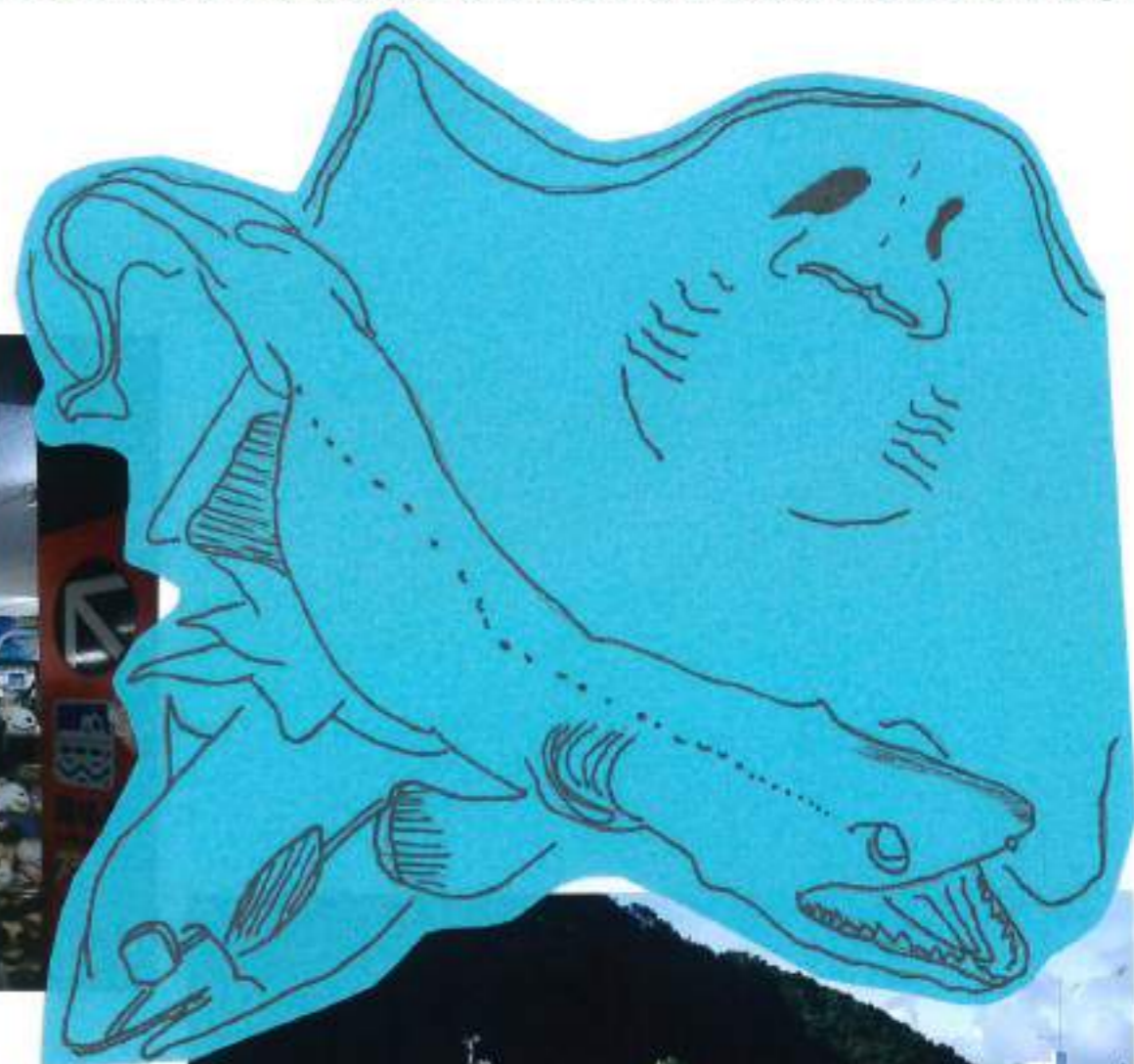
ステラマリス



船内は海面より下にあて
海中を眺める事が出来ます。
運が良ければウミガメに出会
えるとの事です。

お土産物屋さん

何を買おうかな
いつき



串本海中公園は串本の海の
環境を良く知れるとてもすてきな
水族館です。
皆さんにぜひ知って欲しいです。

いばいつき

